

令和7年
2025年

4月30日
水曜日

第11702号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料 (前納)
年間 82,080円
(税込み)
6か月 42,120円
(税込み)

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】 株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



- ▶【食肉マーケット展望】内蔵、BBQ向け拡販も、輸入牛内臓は高値続く……………P2
- ▶3月の牛肉輸出は前年比26・5%増、最大輸出先は台湾……………P2～3
- ▶【農水省／厚労省 春の叙勲】旭日小綬章に小川一夫氏……………P3
- ▶【4月の相場見通し】牛肉……………P4～5
- ▶【4月の相場見通し】豚肉……………P5
- ▶[豚肉調製品輸入通関・3月]シーズンなど合計7707tで3・4%減……………P6

注目のヘッドライン

【食肉マーケット展望】内蔵、BBQ向け拡販も、輸入牛内臓は高値続く

…詳細はP2

【農水省／厚労省 春の叙勲】旭日小綬章に小川一夫氏

…詳細はP3

- ▶全国肉用牛振興基金協会がHPで「持続可能な肉用牛生産」の情報を発信……………P7
- ▶ニュー・クイック、「匠シリーズ」からウインナー3種類を新発売……………P7
- ▶[資料]2025年3月分の食肉輸入通関実績⑨～⑩……………P8～9
- ▶[東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]28日……………P10
- ▶[各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]28日……………P11

食の感動体験を創造することで
世界中の人々と食をつなぎ続ける



<https://www.starzen.co.jp/>



<https://www.sfoods.co.jp/>

【食肉マーケット展望】内臓肉 BBQ向け拡販も、輸入牛内臓は高値続く

今年のゴールデンウィーク(GW)は例年よりも曜日の並びが悪く、飛び石型の連休だが、量販店・飲食店には必ずしもネガティブな要因とはならないのではないかと。まとまった長期休暇が取りづらい分、家庭で過ごす世帯が増加することはもちろん、近場の国内旅行や外食店などに流れるとみられるからだ。

実際、卸企業も例年よりもやや引き合いは上向きと回答する声も目立った。とはいえ、米国のトランプ大統領が日本には24%の関税を課すことを発表し、為替レートや国内株式市場が大きく動揺。中国が報復関税の声明を発表したことで、世界の緊張感や不透明感はますます高まっている。

世界情勢は不穏さを増しており、国内の景況感も盛り上がり欠ける状況では過度な期待は難しく、GW前後はともかく、平常月に戻れば再び高単価商材の動きの鈍さに頭を悩ませる時期が続くそう。

輸入牛内臓の動きをみると、量販店はGW向けアイテムとして厚切り牛タン・厚切りハラミなどのハレの日商材のフェースを拡充していきたいと考えている店も多かった。近年は酷暑が続いていることから、バーベキューのベストシーズンは4～5月と秋頃に移行する傾向があり、郊外店舗ではBBQセットのPOPを作り、拡販に取り組む店舗もみられる。

一方、外食店では原料高騰で安価な業態の焼き肉店、串焼き店などでは「並のグレードの代替品」として、豚タンや豚ハラミを扱う企業も増えてきた。また、白物は精肉やタン・ハラミに比べると品質の差が一般消費者には分かりづらいという面もあり、ラージ・スモールなどを輸入品に切り替える店舗もみられる。

そのため、輸入内臓の白物はオフシーズンでありながらも底堅い動きをみせている。

現在の量販店の精肉売り場では「松・竹・梅」の商品ラインアップで、普段使いしやすい「梅」の商品が非常に難しくなっている。

そのため、買い求めやすい価格帯のアイテムとして、内臓類もタレ漬けホルモンなどが広くフェースをとって「焼き材」の売り場に並ぶ光景が目立つようになってきた。こうした事情から白物の引き合いは安定しており、夏場にかけてもこの動きは続きそう。

為替レートは急速に円高傾向にシフトしつつあり、現状の為替相場は、各社の期初計画の想定レートよりも円高で推移していることから、この傾向が続けば価格はやや落ち着いてくるとみられる。しかし、先々の仕入単価については、米国産の玉は依然として逼迫傾向であり、供給減による上昇と相殺される形で、相場はもちあいで推移するという見方も。

現状、大手卸・商社も模様眺めの姿勢のようだが、「米国産の頭数が少ないことには変わりはなく、関税協議がどういう方向に進んでも、相場が下がる線は薄いのではないか」(大手卸)とみる向きも強い。

GW明けも需給は大きく緩むことはなく、タンやアウトサイドスカートなど主要焼き材については引き続き高値圏での推移が続くのではないかと。

国産牛内臓には大きな動きはないが、和牛小腸など、上物の白物の動きが弱い。これも物価高騰で一部外食店が和牛からグレードを下げていることに起因しているとみられる。

国産豚内臓は焼き材中心におおむねしっかりした動き。出荷頭数がそれほど多くなく需給が締まっていることに加えて、レバーなどもコンビニエンス・ストア向けの加工品需要などで一定の引き合いが続いている。

3月の牛肉輸出は前年比26・5%増、最大輸出先は台湾

財務省貿易統計によると3月の国産牛肉輸出量は975t(前年同月比26・5%増)と、前年同月を上回り、前月比でも30・1%増加した。

輸出先国は合計35カ国・地域で、国別にみると台湾が最も多く222t。次いで、カンボジア、香港、米国、タイ、ベトナム、シンガポールと続く。表記以外の

その他の国はオランダ、ドイツ、英国、イタリアなど。3
月分輸出額は61億8632万円(22・0%増)となり、
キロ当たりの輸出単価は6343円。輸出内訳は冷蔵

461t(5・4%増)、冷凍514t(54・2%増)。金額
ベースは冷蔵が前年比2・5%増、冷凍が50・5%
増。

2025年3月の牛肉輸出状況										単位:kg、円、%
	香港	米国	カナダ	カンボジア	マカオ	シンガポール	タイ	台湾	その他国	合計
	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計		
2024年計	1,457,988	2,138,636	95,635	901,317	199,869	545,818	711,601	2,094,296	1,967,917	10,113,077
前年比	95.9%	187.2%	108.9%	79.6%	140.6%	100.3%	150.0%	123.8%	116.8%	120.1%
2024年3月	109,950	105,922	9,383	96,112	8,851	43,304	42,641	180,855	174,134	771,152
4月	119,742	102,543	5,601	95,206	15,243	39,566	63,942	210,433	126,716	778,992
5月	95,420	90,606	7,563	25,478	15,103	41,019	26,046	137,164	114,502	552,901
6月	101,840	104,383	7,050	63,414	15,164	43,356	64,800	184,507	187,379	771,893
7月	126,184	84,567	9,772	53,919	10,297	45,565	44,538	186,096	186,915	747,853
8月	96,559	114,269	5,361	59,356	21,576	41,357	84,125	201,243	140,972	764,818
9月	148,383	159,276	5,669	82,831	14,282	41,270	100,588	180,022	188,821	921,142
10月	134,727	139,379	13,220	34,092	25,847	45,898	64,294	162,626	189,009	809,092
11月	172,858	151,958	7,838	88,228	22,207	56,168	85,096	173,067	173,693	931,113
12月	152,180	761,518	8,626	184,950	23,980	71,045	60,650	256,098	247,758	1,766,805
2025年1月	88,177	183,936	6,208	63,914	22,094	24,068	65,415	83,921	100,038	637,771
2月	124,384	90,621	8,811	84,846	5,452	43,563	50,149	192,993	148,769	749,588
3月	139,718	117,362	5,027	140,332	14,716	40,858	87,715	221,768	207,745	975,241
前年同月比	127.1%	110.8%	53.6%	146.0%	166.3%	94.4%	205.7%	122.6%	119.3%	126.5%
kg単価(円)	4,799	7,661	9,225	7,490	7,106	6,302	5,082	4,972	7,744	6,343
2025年累計	352,279	391,919	20,046	289,092	42,262	108,489	203,279	498,682	456,552	2,362,600
前年同期比	47.6%	81.8%	4.4%	115.6%	27.0%	45.6%	39.0%	17.3%	18.4%	114.2%

【農水省／厚労省 春の叙勲】 旭日小綬章に小川一夫氏

農水省および厚労省は令和7年春の勲章受章者を発表した。農水省関係では、旭日章57人、瑞宝章27人の計84人、厚労省関係では、旭日章128人、瑞宝章284人の計412人が受章となった。本紙関係の受章者、功績概要は次のとおり。

【農水省】[旭日小綬章] 小川一夫(公益社)日本食肉市場卸売協会会長、畜産物流通業振興功労、83歳、上写真=東京食肉市場(株)社長 [旭日双光章] 蜂谷良一(元千葉県家畜商協同組合理事長、畜産業振興功労、74歳)▷安原健二(岡山県養鶏協会会長、畜産業振興功労、70歳) [瑞宝重光章] 本川一善(元農林水産事務次官、農林水産行政事務功労、70歳、下写真=公益社)日本食肉協議会会長 [瑞宝中綬章] 竹谷廣之(元消費・安全局長、農林水産行政事務功労、70歳) [瑞宝単光章] 佐藤忠幸(元(独)家畜改良センター長野牧場業務課総括作業長、農林水産業務功労、71歳)▷三谷徹(元(独)家畜改良センター鳥取牧場種畜課総括作業長、農林水産業務功労、70

歳)
【厚労省】[旭日小綬章] 加賀田敏雄(元栃木県生活衛生同業組合協議会会長、保険衛生功労、84歳) [旭日双光章] 大西賢一(兵庫県食肉生活衛生同業組合理事長、生活衛生功労、77歳)▷矢野悦生(熊本県食肉生活衛生同業組合理事長、生活衛生功労、72歳)



【4月の相場見通し】牛肉

【牛枝肉】和牛需要は弱気に、交雑牛は底堅い値動き

【東京】中旬になっても芳しくなかったゴールデンウィーク(GW)向けの手当てだが、4月後半になりじりじりと相場を上げている。GW中の臨時競りはなく、4日間の休市となる。5月はGW中の売れ行きいかなかったが、末端消費は決して強いとはいえず、中旬以降は弱含みの展開が予想される。農畜産業振興機構の食肉需給予測によると、5月の全国の出荷頭数は、和牛は0・9%減少するが、交雑牛は1・2%増加する見通し。東京市場は前年より多い7100頭ほどの上場が計画されており、交雑牛は高値で推移した2等級を中心に4月の相場を下回るか。後半にやや上げた和牛相場も、例年に比べれば高くはなく、4月のもちあいから弱もちあいか。輸入ビーフの代替としても需要が高い乳牛の全国出荷は、引き続き8%ほど減少すると予測されており、高値相場が続くと予想される。

【大阪】4月相場は比較的堅調な数字を保っている。東京市場よりも高値推移となっており、買参者の買い気の強さと、出品牛の仕上がりの良さが販売につながっている。また、実需に対して和牛出荷がやや少ないことや、万博に伴うインバウンド需要も可能性としては考えられる。5月は需要期を過ぎるため、和牛需要は弱まる見通し。ただ、5等級よりもリーズナブルな価格が支持されている4等級は、5月以降も底堅く推移しそうだ。交雑牛については、和牛や乳牛のみならず輸入ビーフの代替需要としても重視されていることから、当面、堅調さを維持するものとみる。

【福岡】物価高に伴う可処分所得の減少や、さらなる食料品の値上げから生活者の財布のひもは固い。5月の大型連休明けは需要低迷で節約志向が高まるか。相場気配は和牛、交雑牛で横ばいか、弱含みとみる。乳牛去勢は上場頭数の少なさや輸入ビーフの代替需要から引き続き底堅い値動きか。

月平均予測は和牛A5等級で2500~2600円、A4等級で2200~2300円、交雑牛はB3等級で1550~1650円とみる。

【牛部分肉】交雑牛は堅調に推移、和牛ロース荷動き鈍い

【関東】5月は焼き肉需要が盛り上がる時期。今年

のGWは飛び石で、暦通りだと連続休みは4日間。長期休みは海外旅行などになるが、短ければ国内消費が伸びる。バーベキューやイベントでの消費を期待したい。ただ、GW後は財布のひもが固くなる節約志向の高まりから消費者が買いやすい部位の動きは活発になりそう。焼き材が動きの中心なのは変わらないだろうが、バラ系の荷動きはいま一つ。「量販店などの小売と仕入れで価格が合っていない」との声もきかれる。5~6月通して、祝日はGW以外ないが、6月15日は父の日がある。焼き肉や「父の日ステーキ」など高めの部位が動きやすい食肉の消費イベントであり、盛り上げたいところ。

【関西】輸入ビーフの通関遅れなどの影響で、大型連休中に売るモノが足りなくなっていることから、代替品として国産牛肉による売り場づくりが進められている。こうした影響で乳牛は当然ながらモノはなく、その代替が交雑牛で進められ、ロース以外の部位はかなり堅調な荷動きとなっている。ロースについても和牛よりも割安感があることから、品質や価格次第だが、引き合いは悪くない。当面は玉不足が続くため、交雑牛の好調さは継続しそうだ。和牛については連休前の状況でも荷動きは良くなく、切り落とし用が中心。5月に入っても切り落とし材が先行し、ロースの荷動きは悪そうだ。

【輸入牛肉】豪州産の赤身が逼迫、バラは投げ売りも散見

豪州産はチルド、フローズン共に、前週に引き続きカタ系、モモ系など赤身の引き合いが強い。豪州からの入船遅れの影響で市中在庫が逼迫していることが要因だ。チルドの代替需要からフローズンにも引き合いがあるが、フローズンでは取扱量が限られるため、欠品も多い。一方でバラ系は値崩れが始まり、投げ売りも散見される。本来ならバーベキューなど焼き材として提案したいところだが、食に対しては節約志向が最も強く影響しており、牛肉よりリーズナブルな他畜種へとニーズがシフトしている。末端の動きが鈍い中、5月以降の豪州産の仕入コストは高まる懸念もある。米国産はチルド、フローズンとも全体的な相場が軟化傾向。不透明感のある米中関係、トランプ関税だが、輸入企業の多くは「(米国産)輸入牛肉の値段

は下がる」とみている。しかし、ショートプレートが3桁にまで下がるかという、そうともいえない。そこま

で落ちてくるならば、ショープレとしてではなく高騰しているひき材としての需要が出てくるだろう。

【4月の相場見通し】豚肉

【豚枝肉】600円台半ばの展開、節約志向高く一段高か

【東京】天候やGW中の荷動きなどにも多少は左右されるが、例年、5月は基本的に枝肉相場が上昇基調となる時期だといえる。農水省の肉豚生産出荷予測(4月21日発表)によると、5月は133万9千頭で前年同月比2%減(平年比では1%増)と予測している。関東でも4月からすでに夏を思わせるような気候となっており、5月はますます気温の上昇が予想される。また、断続的に豚熱の発生などもあり、出荷頭数は減少傾向となりそうだ。一方、大型連休も明け、中旬以降は大きなイベントなどもなく、需要には一服感がみられるか。それでも出荷頭数減少に伴い、相場は上げ基調か。

【大阪】業界の誰もが予測していたとおり、豚枝肉相場は急騰している。ほぼ年間を通して高値となっている豚肉相場を受けて、卸売業者としては非常に厳しい状況にある。部分肉価格も高止まりしている。大阪市場としても「上」の発生率が高くないことから「上」が高値になりやすくなっている。この高値は5月中も間違いなく続くだろう。もつという、このまま夏が過ぎるまでは下がらない。また、昨年のように秋以降も高値の可能性は十分にある。

【福岡】度重なる食料品の値上げから連休明けは消費者の節約志向がさらに高まる見通し。一方、九州では種付け不良や断続的に発生する疾病の影響で、南九州を中心に集荷頭数の減少を指摘する声もある。月初は連休明けの在庫手当てで需給が引き締まる可能性もあるが、個人消費が低迷する中で相場の上値は重く、騰落の材料としては上場頭数くらいか。月平均は600円台半ばとみる。

【豚部分肉】スソ物中心の荷動き、夏場に向けては上昇か

【関東】5月は絶好の行楽シーズンとなり、バーベキュー需要も強まることが予想される。スペアリブについても引き合いが強まりそうだ。

ただ、引き続き消費者の節約志向が根強い中、連休明けからの荷動きは中部位を中心に低調となるか。一方で学校給食も再開し、ウデやモモといったスソ物については堅調な荷動きが継続するか。冷凍品については、4月中旬までの軟調な相場展開もあり、ようやく凍結在庫を増やすケースも散見され、逼迫した在庫状況も一時期に比べれば若干緩んできている。バラなどにも引き合いはみられるものの、5月もスソ物中心の荷動きが継続しそうだ。

【関西】需給は全体的にタイト。GW前後の需要で焼き材は一段高となったが、平常日に戻っても出荷頭数がやや低調であり、投げ物が多く出るとは考えにくく下値は限定的か。牛肉販売が伸び悩む中、量販店も豚肉を基軸に売り場を構成しており、引き合いは総じて堅調。部位別ではバラが上伸び、モモ・ウデは強もちあい。需給が緩んでいたロースもやや持ち直した。ヒレはそこそこ。直近の円高進行により、輸入ポークの相場がどのように動くかといった要素にも左右されるとはいえ、短期的にはGW明けにいったん需給は緩むが、夏場にかけて再び上向いてくるとみる。

【輸入豚肉】C、F共に注視が必要、環境の不確実性が高い

トランプ米大統領による金融施策への懸念から、世界的にドル売りが進み、急激な円高傾向となっている。今後の輸入環境についても不確実性が高まっており、注視していく必要がある。

チルドポークは連休中の天候などにもよるが、バーベキュー需要の増加などで、中部位などの荷動き良化にも期待がかかる。これから夏にかけては国産の出荷頭数が減少傾向となる時期だけに相場高が予想され、為替の状況などによっては引き合いが強まるか。フローズンポークは引き続き口蹄疫の影響などもあり、欧州産ベリーは比較的タイトな状況が続く。ただ、4月以降徐々に玉も出てきており、一時期に比べると逼迫感は薄れてきた。為替や現地相場の状況も含めて、当面は模様眺めの感が強まるか。

【豚肉調製品輸入通関・3月】 シーズンドなど合計 7707 t で3・4%減

財務省が公表した3月分の貿易統計によると、豚肉調製品の輸入通関量は、カタを原料としたシーズンドポークを含む1602.42-090は、合計7707 t (前年同月比3・4%減)と前年同月から増加した。前月からも281 t 増加した。国別にみると、米国が4507 t (40・6%増)、メキシコが1034 t (88・2%増)、カナダが1001 t (30・5%減) チリが888 t (27・4%減)となった。

カタ・モモ以外を原料とした1602.49-290の合

計は3021 t (14・5%減)となった。国別では、米国が1956 t (17・8%減)、中国が700 t (16・5%増)、タイが167 t (24・3%増) デンマークが86 t (73・1%減)、メキシコが86 t (1・7%減)となった。

また、表記以外のモモ肉およびこれを分割した1602.41-090は、米国391 t、タイ46 t、中国39 tなど、5カ国から合計523 t 輸入された。

1602.42-090 カタを原料としたもの

単位:トン

	カナダ	アメリカ	チリ	メキシコ	オランダ	デンマーク	その他計	合計
2024年3月	1,440	3,206	1,224	550	24	1,125	407	7,975
4月	1,292	9,815	863	1,187	0	806	632	14,595
5月	1,637	5,571	864	859	0	928	824	10,682
6月	1,236	6,600	946	571	0	765	295	10,413
7月	1,410	6,549	672	1,231	0	662	207	11,020
8月	1,218	5,272	1,152	988	0	781	207	10,097
9月	1,143	6,001	648	660	0	735	469	9,656
10月	973	5,700	1,104	836	0	809	288	9,917
11月	1,195	4,952	864	572	0	434	691	8,708
12月	488	5,793	1,008	638	0	237	480	8,644
2025年1月	586	4,288	1,344	1,056	0	0	771	8,085
2月	660	5,224	600	528	0	17	397	7,426
3月	1,001	4,507	888	1,034	0	17	260	7,707
前年同月比	69.5%	140.6%	72.6%	188.2%	0.0%	1.5%	63.8%	96.6%
2025年累計	2,246	14,019	2,832	2,619	0	35	1,428	23,218
前年同期比	64.0%	113.3%	103.5%	165.5%	0.0%	1.3%	95.8%	95.2%

1602.49-290 カタ・モモ以外を原料としたもの、混合を含む

単位:トン

	中国	デンマーク	アメリカ	タイ	オランダ	メキシコ	その他計	合計
2024年3月	601	320	2,378	134	0	88	10	3,532
4月	938	393	1,587	99	16	132	21	3,185
5月	710	316	3,146	138	47	43	24	4,423
6月	779	657	2,417	79	0	76	5	4,012
7月	923	146	1,537	132	0	98	7	2,844
8月	522	487	1,727	94	0	66	24	2,920
9月	580	473	1,205	102	14	108	19	2,502
10月	870	136	1,733	159	14	88	29	3,027
11月	606	269	1,293	92	31	44	41	2,377
12月	767	89	2,332	150	0	66	24	3,429
2025年1月	836	617	2,417	100	0	154	24	4,158
2月	460	289	1,996	75	0	44	23	2,887
3月	700	86	1,956	167	0	86	25	3,021
前年同月比	116.5%	26.9%	82.2%	124.3%	-	98.3%	254.8%	85.5%
2025年累計	1,996	993	6,369	342	0	284	72	10,066
前年同期比	104.7%	109.7%	100.8%	110.2%	-	118.3%	177.2%	103.5%

全国肉用牛振興基金協会がHPで「持続可能な肉用牛生産」の情報を発信

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会では、肉用牛経営の安定と肉用牛生産の振興に資する事業を展開しているが、数年来の取り組みとして生産性向上にもつながる環境負荷低減やアニマルウェルフェアに配慮した飼養管理など持続的な肉用牛生産の推進を行うこととし、ホームページやオンラインでの情報発信を強化している。

協会のホームページ (<https://nbafa.or.jp/>) では、3年前に「持続可能な肉用牛生産」のバナーをトップに設け、このページでは環境負荷低減やアニマルウェルフェアなどに関する各種情報や定期的に開催しているオンライン情報交換会の講演解説動画を掲載している。また、映画「World Without Cows～牛なき世界」の概要と解説および「畜産分野における温室効果ガスの排出削減(農水省担当官)」の

動画を掲載している。

3月末には新たに「肉用牛の飼養管理技術情報」のバナーを設け、令和5、6年度に実施した事業の成果である肉用牛の飼養管理マニュアルや解説資料、解説動画、全国研修会の動画を掲載しているほか、アニマルウェルフェアの指針に沿った除角、去勢の実施に関する情報なども掲載している。

飼養管理マニュアルは、生産基盤の強化や環境負荷低減、スマート化がいわれる中で、改めて黒毛和種の繁殖・哺育育成・肥育の飼養管理のポイントを整理したもので、関係資料を全国の関係団体に送付するとともに、会員協会には業務の機会を利用して概要版である生産者向けのチェックリストを広く配布している。

ニュー・クイック、「匠シリーズ」からウインナー3種類を新発売

全国に88店舗を展開する老舗精肉店(株)ニュー・クイック(東京都中央区、林浩二代表)は29日から、「匠シリーズ」の新ラインアップとして3種類のウインナー「荒挽ポークウインナー」(250g・税込み462円、以下同)、「荒挽激辛チョリソー」「荒挽フランクフルト」を発売した。

同社では、長年培ってきた“肉のプロ”としての技と経験を生かし、「お客さまに心からおいしいと言ってもらえる商品をお届けしたい」という思いで、今回の新商品を開発した。そのこだわりの一つが、国産豚肉の使用。肉の専門店として“肉々しさ”にとことんこだわり、あえて粗びき感を強くすることで、国産豚肉のうまみと食べ応えをしっかりと感じられる仕上がりにした。また、ウインナーのおいしさを左右する「パリッ」とした、理想の食感を実現するため、天然羊腸を使用。加熱したときに独特のハリと弾力が生まれ、かじった瞬間に口の中で心地よい弾け方をするのが特長だ。さらに、毎日の食卓や弁当作りがより楽しくなるよう、サイズにもひと工夫。弁当箱に収まりやすい設計で、使い勝手のよさにもこだわっている。



さらに、今回の発売を記念し、対象商品を購入してアンケートに回答した人の中から抽選で「長崎県産さわかみ豚焼き肉用(バラ肉・ロース肉)」(冷凍品・各種200g、合計400g=10人)、「長崎オランダ坂シリーズオリジナルハムソーセージ5種詰め合わせ」(10人)が当たるキャンペーンを5月31日まで実施する。



[資料] 2025年3月分の食肉輸入通関実績⑨

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

(単位:1,000円、UNIT:¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 CODE	数量 UNIT	当 月 CURRENT MONTH		累 計 CUMULATIVE YEAR TO DATE		
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE	
TOTAL	990 KG	68	6291	99	8309		
0410.90-300	プロポリス原塊						
BRAZIL	410 KG	200	4410	2230	46989		
TOTAL	990 KG	200	4410	2230	46989		
0502.10-000	豚毛及びいのししの毛並びにこれらのくず						
CHINA	105 KG	1300	5945	6025	29459		
INDIA	123 KG	-	-	425	4524		
TOTAL	990 KG	1300	5945	6450	33983		
0502.90-000	あなぐまの毛その他ブラシ製造用の獣毛及びこれら のくず(豚毛及びいのししの毛並びにこれらのく ずを除く。)						
CHINA	105 KG	404	20910	1680	39293		
U KING	205 KG	38	14267	54	32707		
TOTAL	990 KG	442	35177	1734	72000		
0504.00-011	動物(魚を除く。)の腸(ソーセージケーシング用の もの)(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩 水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)						
CHINA	105 KG	205457	1011013	614617	2921548		
MONGOL	107 KG	-	-	4448	46869		
USA	304 KG	-	-	17340	41469		
AUSTRAL	601 KG	55660	231750	173979	785303		
NEWZELD	606 KG	29686	164791	78549	393455		
TOTAL	990 KG	290803	1407554	888933	4188644		
0504.00-012	牛の腸(ソーセージケーシング用のものを除 く。)(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩 水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)						
SPAIN	218 KG	-	-	43375	21365		
ITALY	220 KG	-	-	517	478		
CANADA	302 KG	67992	21053	151415	47791		
USA	304 KG	887831	446472	2730497	1428276		
MEXICO	305 KG	130308	46970	429972	152513		
PANAMA	312 KG	1000	443	3930	1826		
AUSTRAL	601 KG	16828	6053	138657	53113		
TOTAL	990 KG	1103959	520991	3498363	1705362		
(E. U)	991 KG	-	-	43892	21843		
0504.00-019	動物(魚を除く。)の腸(ソーセージケーシング用の ものを除く。)(牛のものを除く。)(生鮮のもの及び 冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又は くん製したもの)						
SPAIN	218 KG	-	-	4100	2788		
POLAND	223 KG	2422	1364	6085	3394		
CANADA	302 KG	24300	16718	146000	104183		
USA	304 KG	88697	47510	257655	140885		
MEXICO	305 KG	6821	3536	51467	27445		
PANAMA	312 KG	5215	1334	6575	1692		
CHILE	409 KG	-	-	10090	6353		
BRAZIL	410 KG	-	-	1000	464		
URUGUAY	412 KG	11970	6220	26700	14204		
ARGENT	413 KG	2004	709	2004	709		
TOTAL	990 KG	141429	77391	511676	302117		
(E. U)	991 KG	2422	1364	10185	6182		
0504.00-091	牛のぼうこう又は胃の全形のもの及び断片(生鮮の もの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩水漬けし、乾 燥し又はくん製したもの)						
IRELAND	206 KG	-	-	2550	3332		
SPAIN	218 KG	1456	947	13863	7737		
ITALY	220 KG	-	-	2242	1710		
FINLAND	222 KG	-	-	2518	410		
AUSTRIA	225 KG	17062	10935	17062	10935		
CANADA	302 KG	-	-	9006	12327		
USA	304 KG	22661	15609	163081	242415		
MEXICO	305 KG	16988	9434	47754	26459		
NICARAG	310 KG	16433	25833	60388	122449		
GST RCA	311 KG	-	-	9632	22958		
PANAMA	312 KG	11113	27686	21249	60022		
CHILE	409 KG	1140	715	25287	35707		

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 CODE	数量 UNIT	当 月 CURRENT MONTH		累 計 CUMULATIVE YEAR TO DATE		
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE	
AUSTRAL	601 KG	137015	130539	475318	502447		
NEWZELD	606 KG	2488	3241	53843	81273		
TOTAL	990 KG	226356	224939	903793	1130181		
(E. U)	991 KG	18518	11882	38235	24124		
0504.00-099	動物のぼうこう又は胃の全形のもの及び断片(牛の ものを除く。)(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩 蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)						
THAILND	111 KG	329423	135390	1030158	445502		
ICELAND	201 KG	525	221	525	221		
SPAIN	218 KG	-	-	7500	3804		
MEXICO	305 KG	1195	925	1195	925		
PANAMA	312 KG	920	487	1380	740		
CHILE	409 KG	-	-	3024	922		
BRAZIL	410 KG	103145	19853	331880	67647		
AUSTRAL	601 KG	9110	2747	34790	8445		
NEWZELD	606 KG	2094	17975	6297	46361		
TOTAL	990 KG	446412	177598	1416749	574567		
(E. U)	991 KG	-	-	7500	3804		
0505.10-000	綿毛及び詰物用の羽毛(加工してないもの及び単 に清浄にし、消毒し又は保存のために処理したもの)						
CHINA	105 KG	10560	96856	43550	229366		
TAIWAN	106 KG	23533	31353	72466	195421		
VIETNAM	110 KG	1500	11338	9600	83132		
ICELAND	201 KG	135	45041	220	74873		
FRANCE	210 KG	6225	49467	16394	138302		
GERMANY	213 KG	2006	59993	2006	59993		
SPAIN	218 KG	-	-	12413	129566		
POLAND	223 KG	3000	26742	11737	254820		
HUNGARY	227 KG	9627	133147	16534	220936		
BULGAR	232 KG	-	-	13216	109795		
UKRAINE	238 KG	4861	70068	18558	157908		
TOTAL	990 KG	61447	524005	216694	1654112		
(E. U)	991 KG	20858	269349	72300	913412		
0505.90-000	羽毛皮その他の羽毛付きの鳥の部分、羽毛及びその 部分並びに羽毛又はその部分の粉及びくず(加工し てないもの及び単に清浄にし、消毒し又は保存のた めに処理したもの)						
CHINA	105 KG	40	1204	60	1448		
MONGOL	107 KG	-	-	25	395		
USA	304 KG	64	6833	64	6833		
S AFRCA	551 KG	80	1841	542	13435		
TOTAL	990 KG	184	9878	691	22111		
0506.10-000	オセイン及び酸処理した骨						
THAILND	111 KG	80000	38530	300000	148772		
INDIA	123 KG	376000	196452	716000	378219		
PAKISTN	124 KG	252000	117631	735000	357945		
CANADA	302 KG	60000	34339	200000	119329		
TOTAL	990 KG	768000	386952	1951000	1002265		
0506.90-010	骨粉						
THAILND	111 KG	-	-	250	34204		
USA	304 KG	66012	6476	66012	6476		
TOTAL	990 KG	66012	6476	66262	40680		
0506.90-090	骨及びホーンコア(加工してないもの及び脱脂し、 単に整え、酸処理し又は脱膠したもので、特定の形 状に切ったものを除く。)並びにこれらのくず(オセ イン及び酸処理した骨を除く。)						
CHINA	105 KG	2170	2093	39924	74144		
TAIWAN	106 KG	-	-	45600	19487		
MONGOL	107 KG	-	-	225	247		
VIETNAM	110 KG	7515	9794	19481	25693		
THAILND	111 KG	16450	9672	31880	18832		
INDNSIA	118 KG	8321	4677	187956	27694		
MYANMAR	122 KG	227680	19632	454580	40374		
DENMARK	204 KG	-	-	72600	6878		
SPAIN	218 KG	169910	19781	313310	37649		
FINLAND	222 KG	24000	1922	120520	10074		
AUSTRIA	225 KG	43250	3909	109000	10457		
CANADA	302 KG	269500	35714	776028	105216		

[資料] 2025年3月分の食肉輸入通関実績⑩

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月 CURRENT MONTH		累 計 CUMULATIVE YEAR TO DATE	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

USA	304	KG	561198	60224	2145507	240092
MEXICO	305	KG	82671	9101	230680	24949
PERU	407	KG	-	-	4269	3441
CHILE	409	KG	-	-	46002	7932
BRAZIL	410	KG	260600	39247	1066540	163856
AUSTRAL	601	KG	-	-	1298	448
NEWZELD	606	KG	1255	1069	127351	40755
TOTAL	990	KG	1674520	216835	5792751	858218
(E. U)	991	KG	237160	25612	615430	65058

1601. 00-900 ソーセージその他これに類する物品(肉、くず肉又は血から製造したもの)及びこれらの物品をもとにした調製食品

CHINA	105	KG	515627	367759	1387939	998271
TAIWAN	106	KG	-	-	15108	23948
THAILND	111	KG	569719	441404	1414459	1097292
PHILPIN	117	KG	-	-	9900	7971
DENMARK	204	KG	53518	42560	291690	232899
FRANCE	210	KG	24469	50902	44150	95202
SPAIN	218	KG	24850	55958	68836	149101
ITALY	220	KG	9777	11218	40512	50136
FINLAND	222	KG	46323	39539	114523	103877
AUSTRIA	225	KG	16419	26581	26160	41068
TURKEY	234	KG	22945	4776	22945	4776
CANADA	302	KG	-	-	38326	46821
USA	304	KG	646707	575779	1416245	1270220
BRAZIL	410	KG	841506	464710	1906952	1094046
TOTAL	990	KG	2771860	2081186	6797745	5215628
(E. U)	991	KG	175356	226758	585871	672283

1602. 10-100 均質調製品(昆虫類から成るもの)

MYANMAR	122	KG	63	307	121	630
TOTAL	990	KG	63	307	121	630

1602. 20-010 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(牛又は豚の肝臓のもの)(均質調製品を除く。)

PHILPIN	117	KG	-	-	1224	1445
FRANCE	210	KG	416	962	416	962
SPAIN	218	KG	-	-	17540	20481
TOTAL	990	KG	416	962	19180	22888
(E. U)	991	KG	416	962	17956	21443

1602. 20-091 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(動物(牛及び豚を除く。))の肝臓のもの(気密容器入りのもの)(均質調製品を除く。)

FRANCE	210	KG	986	6713	986	6713
BULGAR	232	KG	150	938	150	938
TOTAL	990	KG	1136	7651	1136	7651
(E. U)	991	KG	1136	7651	1136	7651

1602. 20-099 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(動物(牛及び豚を除く。))の肝臓のもの(均質調製品を除く。)(その他のもの)

CHINA	105	KG	122969	89227	348535	254438
MONGOL	107	KG	-	-	200	240
THAILND	111	KG	8050	10792	10682	14609
BULGAR	232	KG	-	-	180	1174
TOTAL	990	KG	131019	100019	359597	270461
(E. U)	991	KG	-	-	180	1174

1602. 31-290 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(七面鳥のもの)(均質調製品を除く。)(その他のもの)

GERMANY	213	KG	-	-	1760	1569
TURKEY	234	KG	-	-	216	222
LITHUAN	237	KG	123258	97817	143242	114085
USA	304	KG	-	-	98	609
TOTAL	990	KG	123258	97817	145316	116485
(E. U)	991	KG	123258	97817	145002	115654

1602. 32-100 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(鶏(ガルルス・ドメスティクス)のもの)

(単位: 1,000円、UNIT:¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月 CURRENT MONTH		累 計 CUMULATIVE YEAR TO DATE	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

USA	304	KG	-	-	269	912
TOTAL	990	KG	-	-	269	912

1602. 32-210 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(鶏(ガルルス・ドメスティクス)のもの)(牛若しくは豚の肉又は牛若しくは豚のくず肉を含有するもの)(均質調製品を除く。)

CHINA	105	KG	41253	26153	91770	52732
TOTAL	990	KG	41253	26153	91770	52732

1602. 32-290 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(鶏(ガルルス・ドメスティクス)のもの)(均質調製品を除く。)(その他のもの)

R KOREA	103	KG	32040	20721	168360	102208
CHINA	105	KG	16673589	10345776	41172709	26128838
VIETNAM	110	KG	723703	533769	1892828	1491955
THAILND	111	KG	25989195	18426190	72477162	52735980
MALYSIA	113	KG	-	-	1218	1534
INDNSIA	118	KG	5665	2334	19665	10681
SRILANK	125	KG	-	-	622	854
FRANCE	210	KG	-	-	34760	16449
GERMANY	213	KG	-	-	3189	2837
TURKEY	234	KG	-	-	13569	6977
USA	304	KG	14283	13681	14283	13681
BRAZIL	410	KG	98510	45557	154970	72763
TOTAL	990	KG	43536985	29388028	115953335	80584757
(E. U)	991	KG	-	-	37949	19286

1602. 39-210 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(第01.05項の家きんのもの(七面鳥を除く。))(牛若しくは豚の肉又は牛若しくは豚のくず肉を含有するもの)

FRANCE	210	KG	87	318	87	318
TOTAL	990	KG	87	318	87	318
(E. U)	991	KG	87	318	87	318

1602. 39-290 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(第01.05項の家きんのもの(七面鳥を除く。))(その他のもの)

CHINA	105	KG	526691	407525	1509322	1227093
THAILND	111	KG	5658	6438	6658	8101
FRANCE	210	KG	200	801	532	2060
TOTAL	990	KG	532549	414764	1516512	1237254
(E. U)	991	KG	200	801	532	2060

1602. 41-019 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(豚のもも肉及びこれを分割したものの(ハム及びベーコン(滅菌したものを除く。)、プレスハム(豚の肉又はくず肉及びつなぎから成るものに限る。))並びにその他の調製をし又は保存に適する処理をした物品で豚の肉又はくず肉(1個の重量が10g以上のものに限る。))のみから成るもの(課税価格が1kgにつき、豚肉加工品に係る分岐点価格を超えるもの)

CHINA	105	KG	201	373	1636	9679
FRANCE	210	KG	236	783	1832	11113
ITALY	220	KG	1381	1659	7555	9376
AUSTRIA	225	KG	107	262	2123	4317
SLOVENI	242	KG	37	218	37	218
CANADA	302	KG	3888	6308	5641	9084
TOTAL	990	KG	5850	9603	18824	43787
(E. U)	991	KG	1761	2922	11547	25024

1602. 41-090 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(豚のもも肉及びこれを分割したも

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 4月28日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A	高値	4,321	3,185	2,176	-	-
		安値	2,270	2,256	2,070	-	-
		平均	3,050	2,362	2,128	-	-
		頭数	114	12	2	-	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	2,034	1,930	-	-
		頭数	-	1	1	-	-
	去 A	高値	2,551	2,358	-	-	-
		安値	2,264	2,268	-	-	-
		平均	2,381	2,314	2,163	-	-
		頭数	36	5	1	-	-
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
	頭数	-	-	-	-	-	
乳牛	雌 B	平均	-	-	-	-	
	雌 C	平均	-	-	-	-	
	去 B	平均	-	-	-	-	
	去 C	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B	平均	-	1,606	1,579	1,507	-
		頭数	-	12	11	2	-
	雌 C	平均	-	-	1,498	1,472	-
		頭数	-	-	3	2	-
	去 B	平均	-	1,588	1,578	-	-
		頭数	-	2	2	-	-
	去 C	平均	-	-	-	1,473	-
		頭数	-	-	-	2	-

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	155 280	932 793	- 208.5	(競り)	(相対)	
				-	16	47

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,321	1,882	1,616	1,321	-
	B	-	-	1,405	1,161	918
和 去	A	2,715	2,417	-	-	-
	B	-	-	-	1,463	-
乳 雌	B	-	-	-	891	874
	C	-	-	-	966	841
乳 去	B	-	-	-	1,166	-
	C	-	-	-	1,147	-
交 雌	B	-	1,677	1,634	1,544	-
	C	-	1,405	1,583	-	-
交 去	B	-	1,629	1,605	1,618	-
	C	-	-	-	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	643	843	864	896	896
	安値	626	572	562	454	400
	平均	631	634	606	584	496
	頭数	(6)	(283)	(304)	(85)	(115)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
搬入 相対	高値	-	-	623	612	559
	安値	-	-	623	602	528
	平均	-	657	623	605	534
	頭数	(-)	(1)	(4)	(3)	(8)

[大阪食肉卸売市場] 4月28日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [] は豚規格

	5[極上]	4[上]	3[中]	2[並]	1[等外]
和 雌 A	2,497	2,345	-	-	-
(頭数)	(4)	(3)	(-)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(1)	(-)
和 去 A	2,400	2,280	2,055	-	-
(頭数)	(4)	(2)	(2)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	1,701	1,668	-	-
C	-	1,702	1,666	-	-
交雑去 B	2,037	1,929	1,701	1,563	-
C	-	1,761	1,626	1,602	-
豚	761	731	696	643	482

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	4月28日	4月25日	(4月累計)
豚	69,900	62,900	1,265,000
成牛計	2,960	4,010	88,940
和牛雌	480	1,050	22,480
和牛去勢	680	680	23,280
乳牛雌	520	660	13,790
乳牛去勢	400	330	8,690
交雑雌	290	650	9,300
交雑去	570	640	11,350

[去勢牛B3・2規格 枝肉取引価格] 4月28日

	1,446円	(前日 1,468円)
東京		
大阪	1,672円	(前日 1,642円)

[豚・全農建値] 4月28日

上	中	取引頭数	市況
626円	600円	1,119頭	続伸

と畜 売買	牛 45頭 豚 73頭	豚 93頭 豚 140頭	牛概況 豚概況	もちあい 続伸
----------	----------------	-----------------	------------	------------

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 4月28日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	594 (594)	- (-)	-	-	もちあい
仙台 [中]	592 (586)	522 (516)	658	104	反発
栃木 [地]	602 (584)	589 (563)	1,716	74	上伸
茨城 [地]	620 (615)	599 (589)	1,262	474	上伸
群馬 [地]	629 (637)	570 (576)	2,190	314	小反落
さいたま [中]	613 (611)	596 (606)	349	347	もちあい
東京 [中]	634 (623)	606 (587)	932	793	上伸
横浜 [中]	631 (621)	600 (588)	680	686	上伸
山梨 [地]	667 (-)	658 (-)	202	111	反発
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	680 (657)	652 (638)	967	217	続伸
京都 [中]	662 (641)	640 (623)	138	92	もちあい
大阪 [中]	731 (679)	696 (658)	93	125	続伸
神戸 [中]	- (573)	- (563)	88	-	上場なし
岡山 [地]	634 (615)	645 (614)	300	298	強気配
広島 [中]	623 (629)	593 (589)	300	98	反落
福岡 [中]	633 (594)	599 (561)	580	94	反発

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。京都の前日は26日。

[日本食肉流通センター] 4月21日～4月27日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,480,420 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,058	1,180	1,243	1,170	68,380
うで	734	801	832	801	111,551
ロース	1,049	1,136	1,176	1,128	146,375
ばら	1,131	1,193	1,268	1,198	135,200
もも	778	794	829	800	197,977
ヒレ	1,129	1,209	1,328	1,234	11,017
セット	922	1,050	1,056	1,020	809,920

◇近畿圏 総重量 745,720 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,123	1,250	1,338	1,250	62,209
うで	734	757	799	761	123,281
ロース	1,026	1,166	1,255	1,160	98,934
ばら	1,145	1,242	1,285	1,237	133,221
もも	738	761	820	769	174,175
ヒレ	1,134	1,188	1,459	1,233	11,867
セット	881	962	1,096	985	142,033

[食鳥正肉日経相場] 4月25日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	746	817	961	186
ムネ	404	460	575	207

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	718	797	1,010	3
ムネ	401	453	570	4

[農水省統計情報部食鳥市況] 4月25日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽モ	手羽サ	ササミ
高値	1,086	682	550	600	650
安値	700	429	290	360	350
平均	830	468	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

◆業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

◆畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

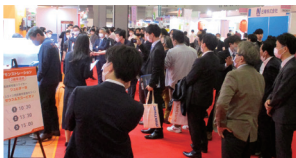
銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

◆国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランク判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

◆あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男 著
鏡 晃

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

◆知識を豊かにする 食肉用語事典〈新改訂版〉

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ

牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

牛枝肉・牛部分肉について、各方面のプロに幅広く取材し、「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

◆ステーションナリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

◆大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

◆東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10

TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928

◆九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

※東京事務所は2025年2月10日より上記の新住所に移転しました。電話・FAX番号も変更となりましたので、宜しくお願致します。